

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年07月25日

計画の名称	越生町宅地耐震化推進事業											
計画の期間	令和05年度～令和05年度(1年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	越生町											
計画の目標	第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング(詳細調査)を行い、滑動崩落防止対策の必要性を判断し、対策工事に向けた検討を行う。											
全体事業費(百万円)		合計(A+B+C+D)		9	A	9	B	0	C	0	D	0
				効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)						0	%	

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R5.12月	R5末
1	第二次スクリーニングの実施及び結果を公表し、そこに居住する地域住民への周知を図る。			
	第二次スクリーニングの結果について、Webページにより住民への周知を行う。	0箇所	0箇所	1箇所
	0箇所/1箇所 1箇所/1箇所			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	越生町	直接	越生町	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング	越生町						9		-	
											小計						9			
											合計						9			

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本整備総合交付金事業の事後評価として越生町で実施	令和6年6月
	公表の方法
	越生町ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	対象地の第二次スクリーニング結果を公表して住民等へ情報を提供することにより、地震等による災害の未然防止や被害の軽減に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング結果の公表だけでなく、市民の防災意識の向上を図ることで、地震等による災害の未然防止や被害の軽減につなげる。 今後、マニュアル等を参考に経過観察を行う。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	1箇所	
	最 終 実績値	1箇所	